

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:過疎・中山間地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	継続3	教育・文化	人づくり	○	地域の復興を先人から学び後世に伝える	猪苗代の偉人を考える会	ソフト	2,080	1,330	野口英世博士の故郷での活躍などを学び、後世に伝えることで、郷土愛を育むとともに人材育成へとつなげていく。 ・野口英世ゆかりの地の案内板の設置、案内パンフレットの制作 ・野口英世の映画の上映会・音楽会、展覧会、講演会の実施 ・野口英世のマンガの制作、町内の小中学校や公立図書館への寄贈	R6.4.1～R7.2.20	猪苗代町	
2	継続3	観光振興		○	赤べこ伝説発祥の地柳津町「赤べこ大博覧会」実施による地域活性化事業	特定非営利活動法人奥会津まちづくり支援機構	ソフト	3,120	2,250	会津の郷土玩具である赤べこを、後世に残す柳津町の宝と捉え、赤べこをテーマにしたイベントやツアーを実施することで集客を図り、地域経済と町民の心の活性化につなげる。 ・公認「赤べこの日」記念イベント(11月3日) ・赤べこの日PR市町村連携イベント(2～3町村) ・赤べこをテーマにした街なかイベント ・赤べこの里体験ツアー ・赤べこブランディングセミナー&発表会	R6.5.20～R7.2.28	柳津町	
3	継続3	観光振興	移住・定住	○	奥会津金山移住者による地域活性化	奥会津金山移住・地住活性化委員会	ソフト	17,100	5,000	只見線を福島県の観光コンテンツの目玉となるよう、福島県・国・奥会津地域が一体となってPRしていけるような映像コンテンツを地元住民が企画・制作・発信を行うことで地域の活性化につなげる。 ・ショートムービー「あいせき列車只見線」第三弾の制作、配信 ・ショートムービーの撮影に合わせて、奥会津の人々をコメディ要素を加えて紹介・発信	R6.4.1～R7.3.31	金山町	
4	継続3	観光振興	地産地消	○	会津美里ワインフェス	一般社団法人会津美里町観光協会	ソフト	5,127	2,110	新鶴地区は県内で最も古いワイン用ブドウ栽培地の一つであり、県内他地方の栽培地、ワイナリーから注目されている。県内で栽培地やワイナリーが増加している現状を踏まえ、福島県＝ワインの産地という知名度を高め、全国に福島県産ワインを発信するために、ワインフェスを開催する。 ・ワインフェスの開催 ・ぶどう栽培・ワイン体験ツアーの実施 ・県内栽培地・ワイナリー情報の発信	R6.6.20～R6.12.31	会津美里町	
5	継続2	観光振興		○	「人の駅・川の駅・道の駅」地域振興事業	「人の駅・川の駅・道の駅」協議会	ソフト	2,245	1,496	会津坂下町、湯川村を一つのエリアと捉え、道の駅を中心とした地域振興事業を展開し、両町村への誘客を図る。また、大川喜多方サイクリングロードを活用するなど、両町村を周遊する事業を実施することで、関係人口創出や地域経済の活性化、新たな地域間の交流を図る。 ・デイキャンプ・バーベキュー事業 ・レンタサイクル事業 ・グラウンドゴルフ事業 ・上記各事業に係る、案内チラシ作成、利用者アンケート調査、SNS等での情報発信	R6.4.1～R7.1.31	会津坂下町、湯川村	

資料2

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:過疎・中山間地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
6	新規	観光振興		○	公共交通を活用した「地域住民でつくる只見線観光総合ガイドブック」発行と只見線テーマパーク化イベント事業	只見線交流事業実行委員会	ソフト	6,600	4,950	只見線の利用促進のため、乗客のためのガイドブック作成や只見線沿線の回遊性を高めるための取組やイベントの開催などを実施する。 ・只見線公式総合ガイドブック(ダイジェスト版)の発行 ・只見線利活用のためのワークショップの開催 ・只見線を楽しむモデルコースの造成とモニターツアーの実施 ・只見線応援サポート協力店の募集 ・住民参加型のイベントの開催	R6.4.1～R7.3.31	柳津町、三島町、金山町、昭和村	
累計					(会津地方振興局)	6件		36,272	17,136				

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	継続3	観光振興	人づくり		会津エリア観光資源再発掘 ツーリズム事業	会津の歴史と文化に 触れる協議会	ソフト	2,812	1,652	会津広域に多く残る認知度の低い歴史的遺構に着目し、観光誘客に活用するとともに地元住民のガイド育成も行うことで、会津の新たな魅力の創出と後世への伝承を図る。 ・戊辰戦争に関わりの深い娘子隊や白虎隊・戦場に焦点を当て、会津に残る戊辰戦争ゆかりの地についての現地研修会(ツアー)の実施(日帰り2回、宿泊1回) ・ストーリー性を盛り込んだ資料の作成・配付 ・専用観光ガイドの育成講座の実施(4回)	R6.4.1~R7.2.28	会津若松市、猪苗代町他	
2	継続3	教育・文化	人づくり		まちなか文化を世代や地域を超えて伝える事業	若松商家めぐりの会	ソフト	1,543	983	戊辰戦争後の若松の街を復興させ繁栄した「商家」の伝統や文化を次世代や地域外に広く伝えることで、守り活かすとともに、まちなかの魅力向上を図る。 ・小中学校と連携した地域学習の受け入れや高校と連携したクラブ活動の発表の場の提供 ・「若松商家めぐりの会10年パスポート」を高校卒業時に贈呈 ・動画撮影及び発信 ・各商家での催事の開催 ・教育旅行受入推進のためのPR	R6.4.1~R7.3.31	会津若松市	
3	継続2	観光振興	健康長寿		風土を感じる！歴史ウォーク地域 活性プロジェクト～会津フット パス事業の地域定着に向けて～	東北未来プロジェクト 実行委員会	ソフト	6,727	4,483	飯盛山地区の観光客数は、東日本大震災、さらには新型コロナウイルスの影響により減少し、観光地として衰退の危機にある。また、地区住民は高齢化が進み住民数も激減してきている状況にある。このため、フットパスを通じた新たな観光客の呼び込みやコミュニティの創出を図る。 ・フットパスイベントの開催 ・小規模なガイドの開催 ・フットパスコースの動画制作(10本) ・HP・SNSによる情報発信	R6.4.1~R7.2.28	会津若松市	
4	新規	産業振興	移住・定住		会津ものづくりフェスタ	会津17市町村魅力 発信実行委員会	ソフト	6,500	3,800	会津17市町村と会津よつば農業協同組合が連携し、会津ブランドを発信し、人口減少を克服するとともに、交流人口を拡大し、移住定住の促進を図る。また、ALPS処理水の海洋放出をはじめとする「新たな風評」が発生しないよう、会津の工芸品や加工品、観光の魅力等、会津の今を発信していく。 ・工芸品を中心とした展示ブース ・会津17市町村・会津よつば出展ブース ・就農支援・移住定住カウンター等	R6.4.3~R6.12.27	会津17市町村、首都圏	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
5	新規	教育・文化			創造的地域づくり『会津塾』	一般社団法人会津地域文化芸術フォーラム	ソフト	1,548	371	地域の文化、芸術、歴史、風土など会津地域の様々な「地域資源」は、交流人口や関係人口の増加に寄与し、地域経済の持続的発展を可能とする重要な要素である。そうした地域資源を活用した「創造的地域づくり」を進めるために、会津地域の現状や課題を共有し、共に考えながら方向性や新たな発見を共有することを目的とし、会津地域の地域課題について基調講演を行う。また、その後分科会に分かれ、ディスカッションを参加者同士で行っていく。	R6.7.1～R7.3.31	会津若松市	
6	新規	環境・景観		○	「最も素晴らしい朝を過ごせる里山の湊町」エリアプロモーション	特定非営利活動法人みんなど湊まちづくりネットワーク	ソフト	4,000	2,500	湊地区は、会津若松市の東部、猪苗代湖の西岸に接する地域であるが、地域の少子化・高齢化や人口の減少が続いている。そこで地域を維持活性化していくために、湊地区の四季折々の美しい朝の景色を題材に、地域の魅力を全国に発信し、湊地区の認知度向上、交流人口、関係人口の創出、及び地域経済の活性化を目的としたエリアプロモーションを実施する。 ・動画・フォトコンテストの実施(4回) ・地域資源を活用した体験メニューの整備	R6.4.1～R7.3.31	会津若松市	
7	新規	観光振興	人づくり		会津ハロウィンイベント事業	会津若松商工会議所青年部	ソフト	1,200	780	地元ファミリー層をターゲットに会津ハロウィンイベントを実施し、地域活性化につなげる。 ・仮装コンテスト ・親子でのワークショップ ・子供向けゲストによるパフォーマンス ・飲食ブースの設置	R6.4.1～R6.10.31	会津若松市	
8	新規	観光振興	DX		商店街誘客回遊促進デジタルスタンプラリー「五福小地藏探し」	会津若松市役所通り商店街振興組合	ソフト	3,446	2,296	スマートシティ AiCT 入居企業と連携し、会津若松市が推進する地域ウォレットアプリ「会津財布」やデジタル地域通貨「会津コイン」を活用し、商店街加盟店のデジタル化推進や「会津財布」「会津コイン」の普及促進を図る。 ・デジタル版「五福小地藏探し」の実施 ・アプリの改修 ・HP特設ページの増設	R6.4.1～R6.12.31	会津若松市	
9	新規	保健・福祉	健康長寿		おらほ会津 こめらあそび塾	ふくしま元気UPプロジェクト実行委員会	ソフト	3,000	2,000	東日本大震災、コロナ禍により、県内の子どもたちにおける運動機会が減少したことから、子どもの肥満調査においても福島県は全国ワースト2位となっている。そのため、以下の事業を実施することで、幼少期からの運動能力向上と運動習慣の継続を図る。 ・会津地域の幼稚園や認定こども園の訪問 ・会津地域での公募型イベントの開催	R6.8.1～R7.3.15	会津若松市	健康関連事業
累計					(会津地方振興局)	9件		30,776	18,865				

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	継続2	教育・文化	人づくり	○	喜多方市文化芸術創造都市推進事業	喜多方市	ソフト	4,606	3,339	喜多方の染型紙「会津型」デザインの活用をテーマに、会津型の歴史的背景や会津型の多面的な価値を言語化していくため、型紙の活用に関する調査・研究やデジタルアーカイブ化に向けた準備を進める。 ・「会津型」の型紙の研究 ・地元高校生と連携したイベントの開催 ・デジタルアーカイブに向けた各種データの整理 ・文化芸術創造都市周知のためのフリーペーパー発行 ・市民参加型のワークショップの開催	R6.4.1～R7.2.28	喜多方市	
2	新規	交流・定住	移住・定住	○	DXを活用した人材育成共創事業	西会津町	ソフト	4,986	3,988	人口減少に起因する様々な課題の解決や行政サービスの向上、移住定住の促進等を図るため、デジタル技術を生かした新たな働き方や関係・交流人口の拡大を推進する。 ・デジタル世話人の育成 ・企業への実証フィールドの提供 ・越境人材の育成	R6.4.1～R7.3.31	西会津町	
3	新規	観光振興	移住・定住	○	野口英世博士顕彰&SNSプロモーション事業	猪苗代町	ソフト	8,318	6,237	猪苗代町は猪苗代湖や磐梯山などの四季折々のロケーションを有し、野口英世博士のふるさととして県内外から旅行者が訪れる観光地である一方で、若年層からの認知度は低く、令和6年に千円札の肖像画が変更となることでさらなる認知度の低下が想定される。そこで、若年層をターゲットとしてSNS等のデジタルツールを活用した情報発信や周遊事業を実施することで野口英世の偉業を後世に伝えるとともに若年層の誘客を図る。 ・SNSプロモーションの実施 ・デジタルフォトコンテストの実施 ・デジタルスタンプラリーの実施 ・Webサイトの構築 ・フォトフレームの設置	R6.4.1～R7.3.31	猪苗代町	
4	継続2	交流・定住	移住・定住	○	猪苗代町ワーケーション研修プログラム事業	猪苗代町	ソフト	1,569	1,161	町民を対象とした地域コーディネーター養成講座の実施により受入体制を整備するとともに、地方移住に興味を持つ首都圏在住者を誘致し、地域住民と共に地域課題の解決等を行うことで、関係人口の創出及び移住・定住の増加を図る。 ・地域コーディネーター養成講座の実施 ・地域事業者とのフィールドワーク、交流 ・移住につながるブランディングの考案と課題の整理	R6.4.1～R7.3.31	猪苗代町	
5	継続2	産業振興	地産地消	○	会津湯川米ブランド化推進事業	湯川村	ソフト	8,813	6,609	近年ふるさと納税等により知名度が向上している会津湯川米について、画一的な基準や統一したデザインを設けることで、品質向上を図る。また、県内外で販売会を実施することにより、生産者と消費者の直接的なコミュニケーションの場を設け、会津湯川米のさらなる認知度向上を図る。 ・会津湯川米のブランディング ・販路拡大に向けた販売会の実施 ・ブランド米のPR活動(農作業体験等) ・ふるさと納税返礼品での活用	R6.4.1～R7.3.31	首都圏、県内、湯川村	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
6	新規	観光振興	人づくり	○	自然公園只見線利活用推進事業	柳津町	ソフト	8,876	7,100	柳津町では、令和6年度にJR只見線会津柳津駅のリニューアルオープンと越後三山只見国定公園奥会津ビジターセンターのオープンを予定している。只見線全線運転再開の盛り上がりも未だ冷めることがない状況を踏まえ、国定公園や只見線のPR及び利活用推進を図る。 また、国定公園のガイドウォークやツアー商品の造成を見据えた自然ガイドの養成、新しい会津柳津駅を活用したイベントの実施、シェアサイクルの整備による二次交通の補完など、国定公園と只見線を中心とした更なる集客及び滞在時間の延伸、新たな体験プログラムの開発による町の観光コンテンツの充実などを実現し、観光地としての柳津町の魅力を向上させる。	R6.4.1～R7.3.31	柳津町	
7	継続3	環境・景観	地産地消	○	美坂高原「日本一の星空」事業	三島町	ソフト	5,650	4,450	奥会津は光害にさらされておらず、「日本一の星空の里」長野県阿智村に勝るとも劣らない天体観測の国内最適地である。光害の少なさは民家や建物の少なさに比例し、過疎化が進んでいることと関係しているが、光害の少なさを固有の地域資源ととらえ、美坂高原を「日本一の星空観測地」として県内外に浸透させ、新しい地域づくりを促進する。 ・国立天文台の講師を招いた講演会及び星空観望会の実施 ・星空ヨガなどのイベントの実施 ・ミサカノゾラフォトコンテスト ・地場産品マルシェの開催 ・「星空保護区」認定申請に向けた普及啓発活動	R6.4.1～R7.3.31	三島町	
8	新規	交流・定住	移住・定住	○	「ふるさと運動」から新たな関係人口創出事業	三島町	ソフト	5,000	4,000	三島町が全国に先駆け昭和49年にスタートさせた「ふるさと運動」は町の地域づくりの原点でもあり、令和6年をもって半世紀を迎えるが、その継承が危惧されている。そこで、当運動の精神や取組を再認識させるとともに、交流事業や観光受入事業の実施により台湾を始めとするインバウンドを含めた「関係人口」の創出から「観光入込」、さらには「移住・定住」につなげる。 ・地域づくり講演会、座談会 ・ふるさと運動記録のデータ化 ・テレサ・テン交流事業 ・生活工芸による交流事業 ・ふるさと運動拠点施設(美坂高原)でのイベント開催	R6.4.1～R7.2.28	三島町	
9	継続2	その他	人づくり	○	自然教育村会館(旧玉梨小学校)活用・活性化事業	金山町	ソフト	2,787	2,090	昭和51年の旧玉梨小学校廃校に伴い金山町での生活体験ができる施設としてリニューアルした「自然教育村会館」の改修に合わせて新たな利活用の方法を検討する。 ・展示室のリニューアルの検討会 ・民具利活用講習会 ・地域資源の保存・研究等を行う人材の育成 ・子ども向けの民具ワークショップの開催	R6.4.1～R7.3.31	金山町	
10	継続2	交流・定住	移住・定住	○	からむし織体験生30周年記念事業 からむしの学校「先生・生徒の感謝祭」(平成から令和に世代をつなぐ)	昭和村	ソフト	4,826	3,606	平成6年度に発足した「からむし織体験生事業」が令和5年度に30周年の節目を迎えたが、その記念事業を記念誌として記録に残し、その軌跡と今後の課題を周知し今後の活動に活用する。また、作品展や勉強会等の実施により、村民や織姫の意識・技術向上を図り、今後の地域活性化につなげる。 ・からむし織体験生30周年記念事業記念誌の制作 ・体験生修了者作品展の実施 ・「アーンミの島」上映会の実施 ・麻布勉強会の実施	R6.4.1～R7.3.31	昭和村	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体(市町村)	事業区分(ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
11	新規	交流・定住	移住・定住	○	新しい観光ルートの確立、関係人口の創出・醸成	昭和村	ソフト	5,501	4,400	博士峠バイパスの供用開始に伴い、昭和村へのアクセスが身近に感じられるようになったことで、道の駅等は観光客で賑わいを見せている。これを供用開始後の一過性のものにならないため、各種イベントと併せて新しい観光ルートをPRするとともに、会津若松駅発着のツアーバス運行により「昭和村に行きやすい、身近な昭和村」をPRすることで誘客を図り、地域活性化を目指す。 ・道の駅10周年感謝祭&博士峠バイパス供用開始1周年記念イベントの開催 ・喰丸小を活用した「教科」をテーマにした各種イベントの実施	R6.4.1～R7.3.31	昭和村	
12	継続3	教育・文化	人づくり	○	郷土資料館を拠点とした歴史まちづくり事業	会津美里町	ソフト	632	460	昨年度開設した「会津美里町郷土資料館」を新たな地域振興の拠点施設として位置づけ、地域住民が郷土愛や地域の歴史を再認識するきっかけとなる事業を実施することにより、地域活性化や人流促進を図る。 ・周知事業(歴史講演会、歴史講座、歴史体験教室等)の開催	R6.4.1～R7.3.31	会津美里町	
13	継続3	産業振興	地産地消		まんてん会津プロモーションプロジェクト事業	会津地域経済循環推進協議会	ソフト	2,200	1,700	会津の豊富な農産物や加工品等の素材の掘り起こしや販路拡大を目的に、首都圏の飲食店において会津の食材を活用したフェアを行う。また、同時に域内でのマルシェを開催することで、地域内での会津産食材の魅力の再発見や域内消費の拡大に繋げる。 ・さいたま市の飲食店で会津17市町村の食材を活用した「まんてん会津フェア」を開催(地域外プロモーション) ・まんてん会津マルシェの開催(地域内プロモーション) ・PR動画やSNS広告によるプロモーション	R6.5.1～R7.3.31	会津17市町村、首都圏(さいたま市)	
14	継続3	産業振興		○	奥会津地域資源利活用推進事業	奥会津5町村活性化協議会	ソフト	6,250	5,000	奥会津5町村においての森林資源や空き家などの地域資源は、人材やノウハウの不足から利活用が十分に図られていない。森林資源を中心とした地域資源の活用方法を地域全体で学び、人材や組織を育成し、実証事業を行うことで地域活性化につなげる。 ・森林資源の利活用事業 検討会議、ヒアリング・アンケート調査、採材・造材方法研修会、先進事例研修会 ・空き家の利活用事業 検討会議、空き家利活用勉強会、空き家相談会、古物市	R6.4.1～R7.3.31	奥会津(柳津町・三島町・金山町・昭和村)	
15	継続3	保健・福祉	健康長寿	○	「さすけねえわ(輪)」を拡げるアンバサダーと応援隊支援事業	西会津町	ソフト	4,780	1,852	町民が「からだ(体)」「こころ(心)」「つながり(社会参加)」の3つの健康づくりを主体的に行い、町民が自ら活動できる環境づくりと健康づくりを町内へ拡げるサポーター(アンバサダーと応援隊)の育成を図る。 ・健康づくりについてのワークショップ・研修会の実施 ・健康増進を周知するためのイベント開催 ・上記を通じて取組の情報発信	R6.4.1～R7.3.31	西会津町	健康関連事業
16	新規	保健・福祉	健康長寿	○	町民の健康セルフケア推進事業	西会津町	ソフト	3,936	3,148	脳血管疾患や糖尿病、脂質異常症の増加など町の健康課題を解決するため、町民が主体的に健康増進に取り組む環境づくりを行う。 ・減塩&野菜アップ栄養教室 ・運動習慣定着促進事業 ・体成分分析・野菜摂取力測定 ・健診結果説明会(保健指導)	R6.4.15～R7.3.14	西会津町	健康関連事業

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
17	新規	保健・福祉	健康長寿	○	運動を続けるためのメンタリング支援と食による健康カラダづくり推進事業	柳津町	ソフト	2,777	2,216	住民自らが生涯にわたり心身ともに健康で日常生活に楽しさを創出するための仕掛けと仕組みづくりを実施。 ・運動を続けるための各種支援(主に体力の衰えや運動不足による体の痛みや不安の解消、身体機能チェック、体力維持向上に必要な知識の学習、健康管理数値の設定、定期的なメンタリング支援など) ・健康食の普及と食が健康に与える学習会(ケーススタディ、健康食講演会、伝統食材を使った栄養や減塩に配慮した健康食の習慣化など)	R6.8.1～R7.3.14	柳津町	健康関連事業
累計					(会津地方振興局)	17件		81,507	61,356				

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	継続 3	交流・定住	人づくり	○	たかさど里山活性化事業	たかさど里山活性化委員会	ソフト	1,050	1,040	地域の交流と助け合いによる里山資源(田んぼ、畑、ため池、小川)と景観を守り、活用と新たな地域内外の交流拡大により地域を活性化させる。 ・収穫祭、そば祭り、農業体験 ・釣り、景観整備、ホタルの生育環境整備 ・特産品の栽培、加工品の試作、キノコ栽培、そば職人育成 ・各種情報発信、パンフレット・ポスターの作成	R6.4.1～R7.3.31	喜多方市	令和3年度計画策定事業
2	新規	交流・定住	人づくり	○	こまがた元気プラン実践事業	こまがた元気会	ソフト	2,609	2,280	喜多方市駒形地区の地域特性や資源を活用したプロジェクトを4つのグループに分かれて実施し、地域課題の解決につなげる。 ・「農」を基盤とした持続可能なプロジェクト(農産物直売所の拡充、農産物加工のスタート支援) ・雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくりプロジェクト(自然ふれあい拠点整備、カントリーウォーク) ・歴史・文化・産業遺産を後世につなぐ里づくりプロジェクト(史跡巡り等の環境整備、歴史・文化等資源の学習・伝承活動) ・共に支え合う安全・安心な里づくりプロジェクト(高齢者世帯の支援、拠点を利用した健康相談・子育て支援活動)	R6.4.1～R7.3.31	喜多方市	令和5年度計画策定事業
3	継続 2	交流・定住	移住・定住	○	奥川をみらいにつなぐ事業	奥川地域づくり協議会	ソフト	2,000	1,800	新たな住民同士のつながりの実現や住民の意識向上への取組、地域内外へのPR活動などの事業を行う。 ・交流人口・関係人口の増加に伴う地域運営の仕組みづくり ・区内内の暮らしや行事、活動をテーマにしたドキュメンタリー映画の製作 ・住民への意識調査による地域課題等の抽出 ・お祭り等のイベント開催、SNS等による情報発信	R6.4.1～R7.3.31	西会津町	令和5年度計画策定事業
累計					(会津地方振興局)	3件		5,659	5,120				

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(過疎・中山間地域活性化枠・スタートアップ支援事業(収益事業))

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	新規	観光振興		○	観光資源を「つなぐ」。モビリティを活用した回遊性向上事業	合同会社JERK	ソフト	3,419	3,000	観光資源を巡るツアーを開催し、各観光資源間の移動負担を軽減することで、会津本郷地域の回遊性の向上や誘客促進を図る。 ・会津本郷地域を巡るツアーの開催 ・モビリティの貸出 ・観光資源をコース化したマップの作成	R6.4.1～R7.3.31	会津美里町	
累計		(会津地方振興局)			1件			3,419	3,000				